



第 3 号

76 期の



— 内容 —

- 学年主任より
- 1 学期中間考査講評
- 学年団の先生方の紹介
(担外)



学年主任より

「76 期のみんなは頑張っている！」

中間考査を終えた今、そう思っています。ですが、正しい努力をしている人と、間違った努力をして「頑張った、オレ（ワタシ）」と勘違いをしている人がいます。

学校の先生は、頑張っている人を応援したくなります。力になってあげたいと思います。ですが、間違った努力をしている人、例えばテスト直前になって課題に追われて必死になって課題を終わらせることが目標になっている人のことです。その人はその努力では学力は伸びていきません。正しい努力に変えましょう。そして存分に先生たちを頼ってください。みんな仲間です。

そんなことを考えていると、「真面目が 1 番」って言葉が好きやなーとふと思いました。

朝読で次に読む本が決まりました。

『結局、まじめな人が一番強い！この性格は一生の財産！』（和田秀樹 著）【新講社】

76 期の皆さんの力になれるよう、読みたいと思います。

（76期学年主任 伊藤）





1 学期中間考査講評

現代文

高校に入学して最初の現代文のテストでした。

結果はどうだったでしょうか？そしてテスト前の取り組みはどうだったでしょうか？

テスト前に数人から質問を受けました。

「現代文のテスト勉強って何をしたらいいのですか？」と。

中には現代文はやってもやらなくても同じだと思っている人もいます。現代文に勉強時間を使うのはもったいないな・・・と思っている人もいます。その人の現代文に関しての成長はそこまです。勉強をしていなくて、なぜか点数を取れるというような虫のいい話はありません。高得点を取っている人はみな、勉強しています。

先の質問の答えですが、「これ」という答えはありません。授業ノートと照らし合わせながら教科書を読み返したり、漢字や語句の意味を覚えたり、授業で出題された問題を解きなおしたり、教科書以外の問題集も少しずつ取り組んでいたり・・・どのような勉強方法でもよいと思います。

ただ、ひとつ言えることは、授業でも言いましたが、教科書を丸暗記する必要はありませんが、覚えてしまうくらいに「精読」することは有効です。

現代文の授業では、さまざまな文章にふれながら、漢字の勉強、指示語・接続詞・文法といった基礎からスタートして、文脈・段落構成・比喩や言い回しから意味を読み取る力などを学習していきます。これらの学習や、朝読での読書量の蓄積が、すべて入試現代文を解く際の基礎体力となっていきます。

現代文を前向きに勉強していきましょう。

古典

平均点は高く、コツコツ頑張ろうとしているのだなと思いました。

古典は、まずは文章に慣れることが大事です。そのためには、繰り返し「音読」をしましょう。

古文：「動詞」に関する文法は今後も使い続けるものです。完璧にしておくように。

漢文：基本句形や漢文特有の言い回し、特殊な漢字の読み方など、出題されることがほとんど決まっています。

数Ⅰ

初めての高校数学の試験ということで、不慣れな考え方も多かったことでしょう。特に「場合分け」の考え方はこれから高校数学において常に必要になるので、このテストできちんとできなかった人は徹底したやり直しを行ってください。

採点をしてまず思ったことは「**驚くほど計算力がない**」ということでした。勉強をしていなかったわけではないのですが、春休みの宿題にもなっていた「展開」「因数分解」の範囲で計算練習を怠った（または自分の力を過信した）結果、多くの計算ミス、あるいは**単なる計算問題なのに空欄で提出**という信じがたい答案が多発しています。春休みの宿題をもう一度解くように指示したのはこれが理由です。手を抜かずにきちんと取り組んだ人にはある程度結果になって返ってきているはずです。できていなかった人は今の間に復習を。

記述の部分は特に警戒して練習していた人も多かったでしょうが、「**なぜ場合分けを行うのか**」についての理解不足が目立ちました。青チャート等を利用して再確認を行うとともに、今後の授業で「場合分けの理由」について説明されたときには特に集中して話を聞いてほしいと思います。

以下、問題の講評について

- ①、② 上記の通りです。ここができていない人は「練習不足」としか言いようがありません。
- ③ 有理化の問題。多少複雑な形で出題しています。今後の単元でもしばしば登場するので扱いは覚えておくように。
- ④ 絶対値付き方程式、不等式の問題。(3)で場合分けの処理ができていない人が目立った。
- ⑤ 2重根号の外し方と、それで得られる無理数について整数部分と小数部分を求める問題。
(1)ができなければ全て間違いになります。一つのミスですべてが台無しになることは数学ではよくあること、気を付けましょう。無理数の整数部分は整数と整数で挟むことで把握します。これも普段から意識しておきましょう。
- ⑥ 文字定数 a を用いた方程式を解く問題。**文字で割るときは0に注意**、これは高校数学では常に問われる内容です。出てくるたびに必ず0を含むかチェックしましょう。
- ⑦ 一次不等式の整数解の個数問題。与えられた連立不等式の解（共通部分）をとって始めて整数解の個数を考えることができます。模範解答の①だけを考えて解の吟味をしている人は全員減点しているはずです。気を付けましょう。
- ⑧ 会話問題、因数分解の手順の続きを解答する問題。かなりヒントを会話文で与えたつもりでしたが、それでも約6割の人が解答できていませんでした。結果だけを覚えて、証明の勉強を怠ったことが原因ではないでしょうか。式を眺めるだけではそれを再現することはできません。公式は必ず自力で証明できるように練習しておきましょう。
- ⑨ 会話問題、根号の外し方と同時に絶対値記号の外し方が問われています。花子さんは「与式を簡単にする」＝「計算を最後まで行う」方法を考えているのであって、「根号を絶対値になおす」方法を考えているわけではありません。(2)では「場合分けが必要」であることを解答に含めて

いなければ点を与えていません。(3)や(4)についてはそれぞれ授業中もしくは4STEPで類題の演習を行っているはずなので、徹底的に復習しておきましょう。

数A

平均点は51.7点でした。

中学生のときのような勉強方法では通用しなかった人が多いのではないのでしょうか。問題集のような問題が単に解けるだけでなく、教科書の内容の理解、説明や答案づくりの記述力も必要であることが感じられたと思います。

また、4STEPに取り組む際に、答えをみながら『わかったつもり』になっている人は、テストで思うような点数が取れなかったのではないのでしょうか。普段から考える習慣を付けるよう、勉強方法を見直すきっかけにしてください。

- ① 4STEPのA問題レベルのサービス問題です。「°（度）」の単位抜けで減点された人は、普段から気にせず取り組んでいる人なので、気を付けないとこれからも同じ失敗をします。
- ② どうなれば直線が平面と垂直であることが言えるか。このことを確認しました。
- ③ この問題を見た瞬間に、「これは4STEPの226と同じ考え方だな」と思えなかった人は勉強不足です。問題集に向き合って取り組めていません。
- ④ 『説明せよ』という出題は今まであまり経験していないと思いますが、普段から考えを表現することで力を付けていきましょう。
- ⑤ 高校での初回の授業内容で問題を作ってみました。授業があったその日に復習をすることで、理解も深めることができますし、記憶に残ります。復習の習慣をつけましょうというメッセージを込めました。
- ⑥ 週末課題プリントと同じ問題。サービス問題ですが、満点をとれていない人は週末課題の取り組みが力になっていない人です。
- ⑦ 初見の問題ですが、接弦定理から三角形の相似を2個使って長さが求まります。
- ⑧ 週末課題プリントと同じ設定の類題です。理解したつもりになっていませんか？

「期末は！」と思っている人、行動が変わらなければ結果は変わりません。授業があった日に復習をして、4STEPをコツコツ進めていくことが力をつける近道です。

理数物理

学年平均は 54.7 点でした。高校生活最初のテスト一発目で緊張や不安もあったのかなと思いますが、もう少し取ってほしかったなあとと思っています。今回の中間考査の内容が期末考査の内容にも大きく関係しているので、全体的にしっかりと復習しておいてください。

大問 1 については、「移動距離」と「変位」の違いをもう一度区別しておいてください。大問 2 は相対速度の問題で、全体的に正答率が高かったです。大問 3 については、速度と時間のグラフから何が読み取れるかを今一度復習しておいてください。ここまでは基礎的な問題として想定していました。大問 4 からは、等加速度直線運動の公式を用いる問題でした。まだ公式の使い方を習得できていないならば、期末考査でも必ず使うことになるので最も復習すべき項目です。ただ、(4)と(5)については計算が複雑で、正解者は学年通して数人しかいませんでした。大問 5 は、運動の様子とグラフ・公式をつなげる総合的な問題として、テスト返却後の授業でも重点的に復習をしました。大問 6 の船の速度の合成の問題は、問題集にも類似する応用問題がありました。速度の合成は、期末考査範囲の力の合成にも大きく関わってくる分野です。

今回共通して言えることは、問題集の解き直しをしたり 2 週 3 週したりできていた生徒の多くはテストもよく取れていました。もし今回結果が出なかったとしても、あきらめず努力を続けてください。時間はかかりますが結果はついてくると思うので、一緒に頑張っていきましょう！あと、質問はテスト直前ではなく、できるだけ早めに！！

理数化学

平均点は71.7点でした。最初のテストということもあり、全体的にはよく頑張ったなという印象です。この調子で次も取り組んでもらえることを願います。問題については授業で解説した通りです。時間の関係で十分に解説できていないところもありますが、解説を聞くことよりも、まず自分できちんと見直すことが大事です。以下、テスト以外で気になった点をいくつか。

1. 勉強法について

これについては全員にとっての正解はないと思います。ただ、不正解はあります。例えば、問題集の問題を解くときに答えを写すようなやり方は間違いです。テストでも問題集と同じ問題を出題していますが、提出したノートでは○なのにテストでは×となっている人は、反省しましょう。

もちろん、勉強は量だけでなく質も大事ですが、ある程度の量をこなさないと質を上げることはできません。2, 3年生になって「勉強の仕方がわかりません」とならないように、たくさん試行錯誤しながら、自分にあった勉強法を確立しましょう。

テスト前の教室では、友達どうして教えあっている様子が窺えました。普段の休み時間からそのような習慣ができれば、なお良いと思います。

2. 質問について

成績の良い人の質問は、3分以内に完結します。それは、どこがわからないのかがはっきりしているからです。例えば、「先生、イオンがわかりません。」というような質問をされると何がわからないのかわからないので困ります。イオンの成り立ち？イオン式？組成式？価数？質問をする時には、何がわからないのかをわかるようにしてから質問しましょう。

今後の授業については、これまでの内容を踏まえた上で進んでいきます。話が繋がってきます。点数に一喜一憂するのではなく、テストを通して自分の理解できていないところを確認し、きちんと見なおし、解きなおしを行いましょう。そのためのテストです。

理数生物

中学校で学んだ内容も含まれていたからか、全体的によくできていたと思います。

平均点は学年で76点でした。正答率が極端に低かった問題はありませんでした。

単に用語を暗記するだけでは、いろいろな問題に対応できなくなるので、今後も学んだ現象に対して「なぜそうなるのか」「ほかの事象とどう関連しているのか」と考えるように心がけてください。
(福山)

教科書、問題集やネット検索などで調べてわかる知識で問題を解くことで満足してはいけません。岸和田高校では「考えて理解すること」、課題研究では質の高い疑問が必要です。「たくさん考える」を心がけてください。(鈴木)

英語 C

学年平均は 65.9 点。点数としてはますますですが、潜在能力の高い皆さんに、テスト返却の際に各担当の先生方からもあったと思いますが、もう一度確認です。

一、ワークはしっかりやること。どれだけたくさんワークから出題されるか、分かったはずです。

本文で出てきた表現の別の使われ方、文法事項の確認など、授業では音や実技を重視しているため、学習した知識を固める目的でワークを課しています。提出するためだけにさーっとやるのではなく、丸付けはもちろん、課末の入試問題も含めて、わからなかった一つ一つの単語までしっかり見直ししましょう。ちなみに大問Ⅰの問題は、ワークからの応用問題でした。76期の皆さんが苦手とされる“知らない単語を文脈から推測する力”を問う問題も出題しました。日頃の Reading から、意味がわからなかったらすぐに諦めるのではなく、文脈をしっかり読んで語を類推する力をつけましょう。

二、特に日本語訳の問題での微妙な日本語の区別についてです(今回のテストであった例:right ○正しい、×本当の、find out ○確かめる、×見つける)。きっちりとした日本語訳ができるように、日頃から日本語の意味の違いも意識して正確に知っておくことが大切です。

三、シスタンについて。今回は 10 点分の出題でしたが、ここを取るには日頃の努力しかありません。総合的な英語力を上げるためにも語彙力はとても大切です。小さな努力(日々の小テスト)をコツコツ積み上げましょう。

四、最後に指示文について、今回は全て問題文にも日本語訳をつけましたが、今後英語だけの指示になる可能性を含め、テストの見直しをしっかりとしておきましょう。

テストに関しては以上ですが、今回提出物を見たときにも、点数をしっかりと取る人と取りこぼす人の差を感じました。後者ほど、全てにおいて雑な面があります。提出物にきちんとクラス、番号、名前を書いていますか。文字は丁寧ですか。授業プリントはきちんと整理されてありますか。そんな当たり前のことを誠実に行う人には先生たちもたくさん教えたいと思うものです。そういうところからきっちりする習慣をつけてください。きっと点数にもつながります。次回、あらゆる面での成長を期待しています。

英語 G

今回の範囲は、文型、疑問文、進行形や完了形を含む基本時制でした。どれもこれからの英語学習の基礎になるものです。特に、今回の内容が理解できていない人や、理解が十分でない人は必ず理解するまで復習するようにしましょう。理解できた状態で先に進むのと、理解できていないまま先に進むのとでは、今後の学習に大きな差が出てきます。どの教科、科目もそうだと思いますが、英語は特に「基礎」が大切な教科だと思います。テストの結果だけを振り返るのではなく、今後を見越して「内容」を振り返るようにしてください。

以下、気になった大問のコメントです。

① リスニング

(4)の landing を答える箇所ができていませんでした。

時制としては、今回のテスト範囲の「未来進行形」です。これは①「未来のある時点での進行中の動作を表す」用法ではなく、②「成り行きですでに決まっている（主語の意志が含まれていない）ことを表す」用法です（詳しくは参考書 pp.88-89）。南海本線に乗っているとこの用法を用いた We will soon be arriving at Kishiwada. というアナウンスを聞くことができます。JR でもおそらく聞けると思います。

④ ⑤ 文の要素、文型

1問でも間違えた人は今すぐテキストを復習してください。「これは S、V、O、C、M のどれか答えよ」、「これは第何文型か答えよ」などと入試で聞かれることはないでしょう。分かって当然だからです。

①① 英文和訳

和訳の問題には、「現在完了と過去形の違いを分かっているのか」、「have been to～が完了用法と気付いているか」、など出題者が測りたいターゲットが存在しています。解答する際は、それらのターゲットとなる問いが分かっていることを示す アピール解答 を作成するようにしてください。ここでの have been to～が完了用法だと気づいているのにもかかわらず、そのことが採点者に伝わらない答案というのは、とてももったいないです。

最後に

たった今、書いたこととも関連しますが、テストにおいて、「問いの答えを理解していること」が採点者に伝わらなければ、意味がありません。そのためにも、日本語も英語も丁寧に正確に書くようにしましょう。テスト返却の際に注意しましたが、小テストの解答を見ると、まだまだクセがなおっていませんでした。意識しないと何も変わりません。



学年団の先生方の紹介（担任外）

前号では 1 年学年団の先生のうち、担任の先生だけ紹介しましたが、今号では担任以外の先生方を紹介します。

1 組（副担）

【名前】	梅本明美
【担当教科・科目】	家庭科
【顧問クラブ】	華道部・女子ハンドボール部
【趣味】	糸紡ぎ
【特技】	和楽器
【好きなもの】	美しいこと
【座右の銘】	無倦
【朝読にお勧めの本】	海嶺
【76 期へひとこと！】	優しい気持ちで、楽しく過ごしましょう。



【名前】	植野 浩美
【担当教科・科目】	数学
【顧問クラブ】	音体部、放送部
【趣味】	野菜作り
【76 期へひとこと！】	色々あるでしょうが、高校生活を楽しみましょう。



2 組（副担）

【名前】	筒井和樹（つついかずき）
【担当教科・科目】	国語総合（現代文・古典）
【顧問クラブ】	バドミントン部・文芸部
【趣味】	ゲーム（最近は Among Us をよなよなやっています。）
【座右の銘】	為せば成る
【朝読にお勧めの本】	小説：米澤穂信『すべてがFになる』 エッセイ：外山滋比古『思考の整理学』
【76 期へひとこと！】	まずはやってみよう。



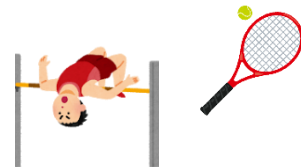
3 組（副担）

- 【名前】 谷口 政人
- 【担当教科・科目】 数学Ⅰ・数学Ⅱ
- 【顧問クラブ】 女子ソフトテニス部・天体部
- 【趣味】 テニス、野球観戦、鉄道に乗って旅をすること
- 【特技】 高い所に手が届く
- 【好きなもの】 阪神タイガース、牛タン、お刺身、お酒全般
- 【76 期へひとこと！】 楽しむ時はとことん楽しみ、勉強する時には集中する。メリハリのある高校生活を送りましょう。



4 組（副担）

- 【名前】 磯部 維（いそべ ゆき）
- 【担当教科・科目】 保健体育
- 【顧問クラブ】 陸上競技部・男子ソフトテニス部
- 【趣味】 テレビ・映画鑑賞、スポーツ観戦
- ステイホーム期間はずっと韓国ドラマと K-pop を見続けていました。笑
まさか大人になってこんなにハマるとは高校生の時は思ってもみなかった
です。
- 【特技】 韓国ドラマを観すぎて最近では登場人物の次のセリフを予想できるよう
になり始めています。ありえないシチュエーションにツツこみながら
観ることもできます。走ることは得意なほうです。
- 【好きなもの】 おいしいごはん、おしゃれな空間、自然、旅行、おもしろ動画
- 【座右の銘】 夢は叶えるもの
- 【76 期へひとこと！】 何事も楽しんでください！



5 組（副担）

- 【名前】 鈴木 研太
- 【担当教科・科目】 情報科
- 【顧問クラブ】 演劇部・硬式野球部・IT 同好会
- 【76 期へひとこと！】 高校 1 年の時の担任の先生に「知的好奇心を持ちなさい！」と
言われたことが、今でも、とっても印象に残っています。



6 組（副担）



【名前】	赤坂 直生（あかさか なおき）
【担当教科・科目】	理科（物理）
【顧問クラブ】	陸上競技部（中高大でやってた）・山岳部（初挑戦）
【趣味】	気ままにドライブ、ドローンで遊ぶ
【特技】	ハードル走、BBQ の火起こし（マジで速いよ?）
【好きなもの】	ラーメン、小説
【座右の銘】	継続は力なり
【朝読にお勧めの本】	米澤穂信『氷菓』、逸木裕『虹を待つ彼女』 （実は、ちょいちょいクラス文庫に追加してます!）
【76 期へひとこと!】	新しいことに挑戦、高校生活を全力で楽しもう! 1 年間よろしく!



7 組（副担）



【名前】	福山 友紀
【担当教科・科目】	生物
【顧問クラブ】	プラスバンド部、男子ハンドボール部
【趣味】	将棋（ルールがわかる程度の見る将ですが）、散歩、ドラマをみる、 音楽を聴く、ピアノ、ごくたまにオーボエを吹く、
【好きなもの】	小鳥（ジウシマツ・ジョウビタキ etc.）、野菜、
【76 期へひとこと!】	一日一日を大切に。

8 組（副担）

【名前】	中澤 諒一
【担当教科・科目】	理科
【顧問クラブ】	サッカー部
【好きなもの】	道草
【座右の銘】	反面教師，臥薪嘗胆
【朝読にお勧めの本】	「ぼくは勉強ができない」
【76 期へひとこと!】	よく学び、よく遊ぶ。



副担以外

【名前】 中野健一
【担当教科・科目】 保健体育
【顧問クラブ】 サッカー部
【座右の銘】 不撓不屈
【76 期へひとこと！】 何事も後悔しない選択をしてください。



【名前】 富中 美由紀
【担当】 養護教諭（保健室）
【顧問クラブ】 写真部・少林寺拳法部
【趣味】 新しい家電情報を調べること、ネットショッピング
【特技】 トゲ抜き、時短料理
【好きなもの】 カメラ、パルム（←アイス）
【76 期へひとこと！】 頭で考えすぎず、とりあえず動いてみよう。写真部随時募集中です！



前号で紹介した8名に加え、今号で紹介した11名、計19名が、1年学年団のWAに所属している先生方です。We'll always be there for you!